



各 位

2022年5月13日

会 社 名 株式会社光ハイツ・ヴェラス
代表者名 代表取締役社長 森 千恵香
(コード番号 2137 札幌アンビシャス)
問合せ先 財務経理部 部長 前田 寿徳
電話番号 011-520-8668

通期業績予想と実績値との差異及び剰余金の配当に関するお知らせ

当社は、2021年5月14日に公表しました2022年3月期（2021年4月1日～2022年3月31日）の通期業績予想と本日公表の実績値に差異が生じたので、お知らせいたします。

また、2022年5月11日開催の取締役会において、下記のとおり2022年3月31日を基準日とする剰余金の配当を行うことを決議いたしましたのでお知らせいたします。

なお、当社は、剰余金の配当を株主総会によらず取締役会の決議により行う旨を定款に定めております。

記

1. 通期業績予想と実績値との差異

(1) 2022年3月期通期業績予想数値の修正（2021年4月1日～2022年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 3,200	百万円 165	百万円 200	百万円 100	円 銭 57.44
実績値(B)	3,085	61	78	73	35.06
増減額(B-A)	△115	△104	△122	△27	
増減率(%)	△3.6%	△62.7%	△60.8%	△26.8%	
(ご参考)前期実績 (2021年3月期)	3,108	125	162	100	48.08

(2) 差異の理由

2022年3月期業績について、全施設平均入居率を前期末並みに確保しつつけましたが、入居一時金償却額の減額等により、売上高が前回予想を下回りました。また、売上原価についても、原油価格の高騰により水道光熱費が予想を上回る金額となりました。これにより、利益につきましても、売上高の減額・売上原価の増額に伴い、営業利益、経常利益、当期純利益のいずれも予想を下回りました。

2. 剰余金の配当

(1) 内容

	決定額	直近の配当予想 (2021年5月14日公表)	前期実績 (2021年3月期)
基準日	2022年3月31日	同左	2021年3月31日
1株当たりの配当金	12円00銭	未定	12円00銭
配当金の総額	25,070千円	—	25,070千円
効力発生日	2022年6月24日	—	2021年6月28日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

(2) 理由

当社は、株主の皆様に対する公正な利益還元を経営上重要な課題として位置付け、業績の向上に努めると共に、経営基盤および財務体質の強化ならびに将来の事業拡大に備えた内部留保の充実も勘案しつつ、株主の皆様へ安定した配当と配当水準の向上に努めることを基本方針としております。

以上の方針を踏まえ、1株当たり12円の期末配当を実施することといたしました。

以上